

香川県教育委員会事務局
保健体育課長殿

学校名 丸亀市立郡家小学校
学校長名 前谷 智仁

令和2年度 オリンピック・パラリンピック教育実施報告書

I 事業実施前の課題

- ・ 学校再開が6月になり本事業より優先すべきことが増えたため、実施に関して時間がとれるか、当初は不安であった。
- ・ オリンピック・パラリンピックが延期になり、教職員や児童の意識も薄らいでいた。

II 具体的な取組み

1 活動名（事前学習）：オリンピック・パラリンピックについて話し合おう

(1) 日時： 令和2年10月7日（水）14:50～15:35

(2) 対象者：第5学年140名

(3) 活動概要及び工夫点（総合的な学習の時間で実施）

- ・ オリンピック・パラリンピックについて知っていることを話し合う。
- ・ 郷土のオリンピック出場選手や監督について、校長から話をした。

大松 博文さん、横田 忠義さん、小山 勉さん、植田 辰哉さん、吉田 国昭さん
（元バレーボール日本代表の選手や監督）

山田 兼松さん、塩飽 玉男さん（陸上競技長距離選手）

(4) 活動の様子



【オリンピック・パラリンピックで知っていることを考えているところ】

- ・ 延期になって残念。
- ・ 開催国だから予選なしで出られる種目があるから、計画的に練習ができるのではないかな。
- ・ 多くの国から選手や応援団が日本に来るので楽しみ、しかし不安でもある。
- ・ 障害をもった人でもできる種目があること。
- ・ 香川県から日本代表監督が4人出ていることがすごい。

2 活動名（中心学習）：ボッチャを体験しよう

(1) 日 時：令和2年10月12日（月）9：35～11：25

(2) 対象者：第5学年140名

(3) 活動概要及び工夫点（総合的な学習の時間で実施）

- ・丸亀市人権・同和教育課に協力をいただき、香川県ボッチャ協会の方を招いて授業を展開した。
- ・購入したボッチャセットに加え、保健体育課やボッチャ協会からお借りして、大人数でのボッチャ体験の保障をした。

(4) 活動の様子



【ボッチャ体験をしているところ】

3 活動名（事後学習）：共に生きる（共生）

(1) 日 時：令和2年10月19日（月）9：35～10：20

(2) 対象者：第5学年140名

(3) 活動概要及び工夫点（総合的な学習の時間で実施）

ボッチャ体験の他に高齢者疑似体験も行い、社会の多様性から自分たちはどうすればよいか考える。

(4) 活動の様子



【見えづらさ体験や動きづらさ体験をしているところ】

社会にはいろいろな立場や環境のもとで生活している人たちがいることに気づくしかけ

Ⅲ 成果と課題

- 工夫やサポートをすれば、障害をもつ人と同じルールで活動できることに気づいた。
- △ 管理職のはたらきかけでパラリンピック種目の取組を行った。実施学年の教職員や児童からの発案となるようなしかけがほしかった。